

	前回(2022年10月判断)	2023年1月判断	前回との比較*
北海道	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	⇒
東北	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	⇒
北陸	基調としては持ち直している	<u>持ち直している</u>	↗
関東甲信越	感染抑制と経済活動の両立が進み、供給制約の影響が和らぐも、基調として持ち直している	<u>感染抑制と経済活動の両立が進むも、持ち直している</u>	↗
東海	持ち直しの動きが一服している	<u>横ばいで推移している</u>	⇒
近畿	感染症の影響が和らぐも、全体として持ち直している	<u>感染症抑制と経済活動の両立が進むも、持ち直している</u>	↗
中国	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	⇒
四国	一部に供給制約の影響がなお残る中、全体としては緩やかに持ち直している	<u>緩やかに持ち直している</u>	⇒
九州・沖縄	緩やかに持ち直している	<u>持ち直している</u>	↗

*前回との比較の ↗、↘ は、前回判断に比較して景気の改善度合いまたは悪化度合いの変化を示し、前回に比較し景気の改善・悪化度合いが変化しなかった場合は、⇒となる。

[日本銀行 地域経済報告](#)